

令和元年度 保護者による「学校評価アンケート」の分析結果について（ご報告）

保護者の皆様には、お忙しいなか「学校評価アンケート」にご回答いただき、ありがとうございました。回収率は99.2%（前年度99.4%、一昨年98.7%）と、非常に高い回収率が維持できました。アンケートの集計結果及び分析について以下の通りご報告申し上げます

15個の質問項目は昨年度と同じです。	
A よくあてはまる	B ややあてはまる
C あまりあてはまらない	D まったくあてはまらない

結果は、グラフⅠ「評価項目前年度比較」とグラフⅡ「評価項目学年別比較」の2種類の資料にして示しています。

グラフⅠでは、平成29年度・30年度・令和元年度のデータの比較ができます。今年度は2つの項目（昨年度は3つの項目）以外は肯定的評価であるA・Bの合計が90%を超えました。90%を超えていない**4『本年度の生徒指導の取組』**でも89.9%まで上昇、昨年90%を超えていなかった、**5『学習指導』、6『進路指導』**はわずかではありますが90%を超える結果となりました。しかし、**15『施設・設備の整備』**については、87.1%と少し下がってしまいました。

グラフⅡでは、学年別の評価結果を見ることができます。**11『部活動』、12『学校へ行くことが楽しそう』**など、いくつかの項目では1年生の評価が他の学年より高く、**7『集団指導』、9『人権教育』**の項目では2年生の評価が高くなっています。ほとんどの項目で3年生の評価が他の学年より低かったのが気になります。特に**6『進路指導』、13『保護者からの相談』**の項目で厳しい評価をいただきました。

以下、各質問項目に関わる主な事柄についてご説明いたします。

質問項目1 学校は、教育方針や教育目標を、入学時の説明会、PTA総会、その他の機会、『城西高校便り』等で、適切に保護者に伝えている。（教務部）

学校としては、様々な機会をとおして、学校の指導方針等をより適切にお伝えできるよう、努力をしています。肯定的評価は95%近くありますが、さらに100%を目指していきます。

質問項目2 学校は、教育活動全般に対する生徒の取組み状況について、PTA総会、学級懇談会、その他の機会、『城西高校便り』等で、適切に保護者に伝えている。（教務部）

93%以上の肯定的評価をいただいております。本校では「城西高校便り」を年間4回（4月、各学期1回）発行し、教育活動の取り組み状況やお子様の様子、行事予定等についてお知らせしています。お子様を通じて保護者の皆さまのお手元に届くように持ち帰りを呼びかけておりますが、ご家庭の方でも、折に触れてご確認くださいませようお願いいたします。また、「城西高校便り」「行事予定」等についてはホームページでもご確認いただけます。

これからもできる限り学校の様子を保護者にお知らせするように努めてまいります。

質問項目3 学校は、生徒の無断欠席や遅刻等の電話連絡をはじめとして、家庭との意思疎通を図るために努力している。（生徒指導部）

95%以上の肯定的評価をいただいております。生徒のことで家庭連絡の必要があると判断した場合や、ご家庭の協力が必要な場合は、担任から家庭連絡をするようにしています。また、連絡を取りたいという保護者の方からの要請があった場合も、学校から連絡を行うようにしています。

これからも生徒のために保護者の皆様と密に連携を図っていききたいと思いますので、気になること等ありましたらぜひご連絡くださいますようお願いいたします。

質問項目4 学校の本年度の取り組み(遅刻・服装指導、自転車マナーアップ等)は学校改善に必要である。（生徒指導部）

朝の遅刻数の変化をみてみると、H27年度は476回、H28年度は376回、H29年度は381回、H30年度は485回、本年度は11月末の時点で328回でした。昨年度と同程度で、今年も目標達成は厳しい状況です。

目標の400回以内が達成出来るように努力したいと思います。

また、服装や頭髮についても状態は、概ね良いと思います。教師の眼が届かないところでもきちんと制服を着こなし、心に隙を作らない生活の姿勢を身につけてほしいと思っています。

登下校時の自転車マナーについては集会等で繰り返し伝えるとともに、朝の登校指導も実施しています。しかし、自転車マナーの悪さに関する一般の方からの苦情が何回もあり、自転車の接触事故も発生しているので、今後も継続した指導や声かけが必要だと思います。

交通マナーに関しては継続した指導を行い、生徒の意識を向上させ、交通社会人としての自覚を育て、自分自身で命と身体を守ってもらいたいと考えています。焦らず、ゆとりを持って運転等を行い事故の無い社会になって欲しいと思います。ご家庭でも多発している交通事故を話題にし、注意を喚起していただきたいと思っています。

質問項目5 学校は、生徒の進路希望に応じた力をつけるために、わかりやすい授業を心がけるなど、適切な学習指導に努めている。（教務部）

肯定的評価を学年別でみると、1年生（89%）2年生（93%）3年（88%）と学年でやや差が出ています。本校では「生徒からの授業評価」を年に2回実施していますが、生徒からの意見を参考にさらに授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

現在、新学習指導要領や新しい大学入試などが注目され、まさに高等学校教育の変革期を迎えています。これからは、生徒自らが課題を発見し、主体的・協働的に探究する力が求められています。本校においても、主体的・対話的で深い学びの視点に立った、いわゆるアクティブ・ラーニングを取り入れた学習活動や教員間で授業を参観し、評価する現職教育の機会を設けていますが、よりよい授業を目指してさらに研修の機会を増やしていきたいと考えています。

なお、毎年「公開授業週間」を設けておりますので、保護者の皆様もぜひご来校のうえ、実際の授業をご覧ください。

質問項目6 学校は、生徒の進路希望の実現に向け、適切な進路指導に努めている。（進路指導部）

肯定的評価を学年別でみると、3年生（82%）、2年生（92%）、1年生（92%）となっています。

10月には、1年生のコース選択・進路説明会や2年生の進路説明会を行いました。多数の保護者のご参加をいただきありがとうございました。2年生の進路説明会では各大学・専門学校の担当者による説明会も合わせて実施し、146名の保護者の方に参加していただきました。また1年生には、9月には大学訪問を実施しましたが、12月には、大学出前講座を実施します。このほか就職希望者に対しては、外部講師を招いての説明会を実施し、2年生の段階からジョブサポートティーチャーの面接指導を行い、進路意識の高揚を図っています。

生徒一人一人の進路希望は異なり、また入試制度も改革が進んでいます。本校では「進路について考える」機会をできるだけ設け、制度等については説明会を実施していますが、生徒自身が自分の将来について主体的に考え、調べ、校外模試結果や様々な資料を使って研究する必要があります。進路指導においても、進学・就職を問わず、受け身ではなく、自ら進んで考える姿勢を育てていきたいと考えています。

各担任による個別相談は面接週間以外にも折に触れて行っております。またお子様の進路についてご心配な点や疑問があればご連絡ください。学校での懇談をご希望の場合もご相談ください。保護者の方と連携をとりながら、主体性を育てつつ、よりきめ細かな進路指導を進めていきたいと考えています。

質問項目7 学校は、社会や集団生活のルールを守る態度を育成するため、適切な生徒指導に努めている。（生徒指導部）

交通立哨の強化、昼休みの校内巡視、遅刻指導、自転車置き場の整理指導等を職員全体で、組織的に行っています。まだまだ、教師の顔を見ながら改める場面がよくありますが、継続的な繰り返し指導を通して、生徒自身が考え、自らを律するようになることが必要だと考えています。

質問項目 8 学校は、学校生活を充実させるために、学校行事（体育祭、城西祭、修学旅行、クラスマッチ 他）の適切な企画・運営に努めている。（特別活動部）

様々な学校行事を通して、結果よりも過程を大切に指導していきたいと考えています。保護者の方々からも96%を超える肯定的評価をいただいています。引き続き適切な企画・運営に努めていくと同時に、生徒自身で学校行事を運営していく場面をより多く設定し、生徒ひとりひとりの主体性を引き出していきたいと考えています。

質問項目 9 学校は、生命や人権を尊重する意識を高めるために、適切な指導に努めている。（人権・同和教育部）

スマホをはじめとするICT（情報通信技術）の進歩により、新しい人権課題が発生している現実もありますが、様々な人権課題の解消には、教育や啓発の力が不可欠です。教育や啓発を怠れば、誤った認識が広まり、差別は温存されるのではないのでしょうか。

本校では全学年とも各学期に1回ではありますが、同和問題をはじめとする様々な人権課題についてのHR（ホームルーム）を行っています。今年度も、その内容や使用する視聴覚教材等の見直しをすすめてきました。また、学習内容を振り返るもの、学習内容を保護者の方にお知らせするものとして、生徒版・保護者版の「人権だより」を発行しています。学校での人権・同和教育にご理解をいただき、ご家庭でも、子どもたちに対するご指導をお願いいたします。また、9月20日には「自分らしく生きる ～誰もが生きやすい社会へ～」という演題であしたプロジェクト副代表の福井瑞穂氏による人権講演会を開催しました。（詳しくは懇談時に配付された「人権だより」をご覧ください。）保護者の方にもご案内しましたが、平日の午後ということもあり、ほとんど参加者がいなかったのが残念ですが、このような行事については、今後も案内をさせていただこうと考えていますので、よろしくお願いたします。

HRや人権講演会等の行事が人権・同和教育の中核となりますが、普段の学校生活の中でも、教職員・生徒一人一人が、お互いの人権を大切にできる学校にしていきたいと考えています。

質問項目 10 学校は、生徒の安全確保のため、交通指導や防災訓練、危険に対する注意喚起等について、適切な指導に努めている。（生徒指導部・総務部）

毎年、車との接触事故が数件起きています。現在のところは大事に至るような事故は発生していませんが、生徒には交通ルールの遵守を重ねて呼びかけています。また丸亀警察署と連携して、生徒の登校時間に合わせた危険箇所等の立哨指導を実施しています。

防災訓練は、丸亀市川西地区自主防災会とふれあい城坤自主防災会、丸亀市消防本部の協力を得て、1年生を中心とした合同訓練を行い、非常時を想定した意識と実行力の育成を図っています。2年生では今年も、総合的な学習の時間を使い、防災をテーマに校外から講師も招き、調べ学習やグループ学習を実施しました。これからも、防災意識と対応力の育成をめざす取り組みを継続的に行っていきたいと考えています。

質問項目 11 学校は、生徒が充実した学校生活を送れるよう、部活動にも力を注いでいる。（特別活動部）

今年度も1年生に部活動の意義やその効果について説明し、積極的に入部するよう働きかけた結果、ほとんどの生徒が放課後の部活動を熱心に行っています（9月時点の入部率1年96.2%、2年95.7%）。部活動と、勉強の両立が図れるように、学校でも一定のルールを定め、勉強をおろそかにしない学習環境づくりに取り組んでいます。部活動の効果は様々なところに現れており、ほとんどの生徒がきちんと挨拶ができるようになってきたことや、校内にゴミが落ちていないこともその効果のひとつだと思います。この変化を学習面にも繋げていく指導を進めたいと考えています。

肯定的評価が多い中、家庭学習や成績への影響を心配されている保護者の方々もいらっしゃいます。確かに勉強と部活動を両立させることは難しいですが、限られた時間の中で効果をあげることが学ぶことも大切なことだと考えています。部活動終了後は出来るだけ早く帰宅して学習に取り組むよう、また特に定期考査発表中は学習時間を十分確保できるよう、学校全体で指導をしていきたいと思っています。

質問項目 12 子供は学校へ行くことが楽しそうである。（教育相談部）

本年度、肯定的評価が90.3%と90%を超えたことは嬉しい結果です。また、学年が上がるにつれて肯定的評価が減少していることを分析し、否定的評価であるC・Dの値を限りなくゼロに近づけることが目標であると考えています。個人面談、個別指導、進路ガイダンス、勉強方法の見直し等の機会を通して、生徒たちが目的意識をもって、意欲的に学校生活を送れるよう支援していきたいと思っています。

質問項目 13 学校は、生徒・保護者からの相談に適切に応じてくれる。（教育相談部）

生徒のことで気になることがありましたら学級担任や教育相談担当にまず声をかけていただきたいと思います。また、毎週木曜日の午後、スクールカウンセラーの古川信子先生、隔週で火曜日の午後、スクールソーシャルワーカーの西谷清美先生が来校して、生徒・保護者・職員の悩みや相談に応じてくれています。生徒だけや保護者のみでも相談は可能です。相談予約は、学校へ連絡をいただければ、日時を調整いたします。相談内容等、秘密は厳守します。

質問項目 14 学校は学校の活性化に向け、保護者との連携によりPTA活動を推進していこうと努力している。（総務部）

5月に行っているPTA総会の出席者はここ数年微増しています。委員会活動としては、総務委員会が年2回「PTAだより」を発行しています。厚生委員会は、城西祭でのバザーを計画・実施しました。研修委員会は11月に広島市竹原方面に研修旅行を計画、30余名のご参加をいただきました。年3回の丸亀市PTA連絡協議会主催の各種球技大会の参加者も毎年増加傾向にあり、親睦を深めています。体育祭や城西祭等にも、ご案内を差し上げているところです。

校内食堂の再開を希望するご意見があります。採算が取れないなどを理由に、PTA評議委員会等での協議を経て、3年前に廃止し、現在は弁当販売を行っています。引き続き生徒や保護者のご意見を伺いながら、出来る限り生徒の便宜を図っていききたいと考えています。

質問項目 15 学校の施設・設備は、学習環境の面から適切に整備されている。（総務部）

施設・設備については、現在、2月末までの予定で、ブロック塀の改修を行っています。トイレについて、古い・汚いというご意見があります。東館については、改修を県に要望しています。北館は、時期は未定ですが、いずれ校舎の改築の際に新しくしたいと考えています。汚れている点については、トイレを重点項目とするなどして美化に努めていますが、今後さらに、使用のマナーの改善や休日の体育館周辺のトイレの美化などに努力していきたいと考えています。

最後に、エアコンの運用についてのご意見が多数の方から寄せられています。これまで県からの強い節電要請を背景に、全教室で一斉に稼働する場合などに不便をかける場合がありましたが、近年は特に猛暑であり、県全体としても電力会社の見直しを行っているところです。保護者の皆様のご心配も踏まえ、今後いっそう生徒の健康面と学習環境の適正化に配慮して運用できるよう、他校の取り組みなども参考に、努力していきたいと考えています。

記述欄のご意見について

- | | |
|---------------------|------------------------------|
| ① 授業改善・成績・欠点指導等について | ② コース選択説明会・進路説明会・進学就職相談等について |
| ③ 公開授業・PTA総会について | ④ 部活動について |
| ⑤ 生徒指導について | ⑥ 学校との連絡・連携について |
| ⑦ 施設・設備について | ⑨ その他 |

記述欄では、上記の項目を中心に学校の諸活動全般において、さまざまなご意見やご提言をいただきました。今回ご協力いただきました保護者の皆様による学校評価アンケート、生徒による授業評価、学校評議員による外部評価、教員の自己評価をもとに、学校の教育活動について検証を行い、改善を進めてまいります。

本当にありがとうございました。